

各 位

2020年8月25日

会 社 名 株式会社イオンファンタジー  
代表者名 代表取締役社長 藤原 信幸  
(コード番号 4343 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役 グローバル管理統括兼  
リスクマネジメント担当 新田 悟  
(電話 043-212-6203)  
当社の親会社 イオン株式会社  
代表執行役社長 吉田 昭夫  
(コード番号 8267 東証第一部)

連結業績予想及び個別業績予想並びに配当予想の公表に関するお知らせ

2020年4月10日に公表いたしました「2020年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年2月期の連結業績予想及び個別業績予想並びに配当予想につきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	47,500	△7,800	△8,700	△11,000	△556円80銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前年同期実績 (2020年2月期)	73,492	3,211	2,387	△325	△16円47銭

(2) 2021年2月期の個別業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	39,000	△6,000	△6,100	△7,800	△394円82銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前年同期実績 (2020年2月期)	59,856	4,475	4,450	△552	△27円99銭

(3) 業績予想の理由

2021年2月期の業績予想につきまして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による損益への影響を合理的に算出することは困難であることから未定としておりましたが、国内・中国・アセアンの営業再開を受け、現時点で入手可能な情報や予想等により連結業績予想を算定いたしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、国内・中国・アセアンにおいて店舗の臨時休業を余儀なくされ第1四半期の連結売上高昨年は20.4%となりました。

国内は5月の緊急事態宣言解除後営業を再開し、6月は売上高昨年は58%、7月は同67%で回復傾向でございます。中国事業は3月より一部店舗の営業を再開し現在約90%超

の店舗が営業しており、6月の売上高昨年は68%、7月は同72%まで回復しております。アセアン事業はベトナムが5月より全店営業を再開し、タイとインドネシアは6月より、マレーシアは7月中旬より一部店舗が営業を再開しております。フィリピンについては、現在営業再開の時期が未定となっております。

このような環境下、9月以降売上高は70%から90%程度まで緩やかに回復すると見込んでおります。投資について、出店・店舗活性化・遊戯機械の改廃投資を収益効果が見込めるものに限定して大幅削減する一方、コロナ防疫対策への追加投資を計画し、当初投資計画より削減を図ってまいります。

当社は引き続き、お客さまと従業員の安全を第一にコロナ防疫対策を強化し、安心できるあそび場を提供できるよう取り組んでまいります。

なお上記見通しは今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により変動する可能性があります。

※上記記載の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 配当予想について

### (1) 2021年2月期 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	15.00	—	15.00	30.00
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	—	25.00	—	25.00	50.00

### (2) 配当予想の理由

当社は、安定的利益還元を経営の最重要目標のひとつとして位置づけており内部留保の充実と財務体質の強化及び、業績、配当性向等を総合的に勘案して、長期的、安定的な利益還元をするという配当決定の基本方針に基づき、当期の配当予想について1株当たり中間配当金を15円、期末配当金を15円とさせていただきます。

以 上